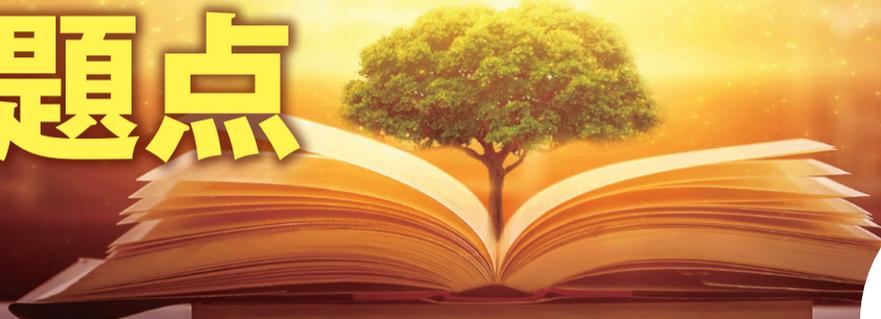




# 今見つめるべき「国家百年の計」としての 教育の問題点



幸福実現党  
党首 積量子

今から16年前に民主党政権が「高校無償化法」を成立させて以来、政府は教育無償化を積極的に進めてきました。新たに発足した高市政権も高校無償化の拡大に取り組んでいます。一方、教育現場では学力低下やいじめ・不登校といった問題が山積みです。多額の税金を投入しながら教育の生産性が下がるならば無駄な投資となりかねません。国家百年の計である教育の質の向上が求められています。

## 高等教育無償化は人材への投資か？



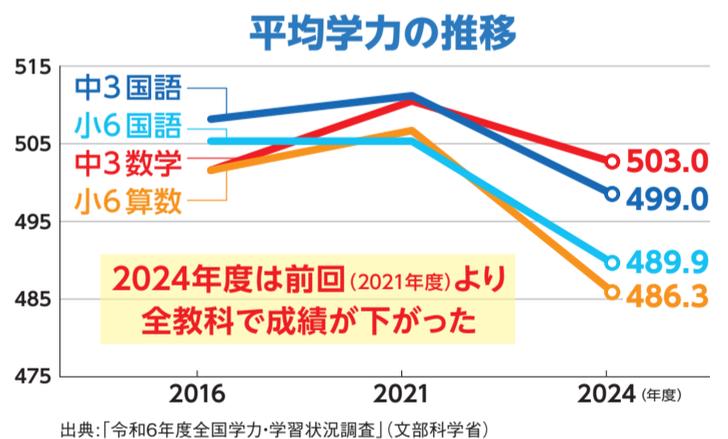
施政方針演説に臨む高市首相(出典:首相官邸ホームページ)

高市早苗首相は2026年2月の施政方針演説において「人材力を強化する」として、高校授業料の無償化を拡充する方針を示しました。現在は国公立高校の授業料は実質無償化されていますが、私立高校については所得制限があります。今回、受給者の所得制限を撤廃し、私立高も全世帯で実質無償化される見込みです(2026年3月7日現在)。高市首相は「責任ある積極財政」を掲げていますが、今回の無償化策の具体的な財源は決まっていません。

## 深刻な学力低下と「偏差値」否定の風潮

近年、小中学生の学力低下が問題視されています。2024年度の学力調査(小6と中3)では顕著な学力低下が見られました(図)。原因として、「学校外での勉強時間の減少」「学校生活が楽しければ、良い成績を取ることにこだわらない保護者の割合増加」などが挙げられています(※)。今年1月の衆議院選挙でも「偏差値重視の教育は間違っている」などと訴える政党も出てくるなど、学力向上をネガティブに捉える風潮が高まっているのが現状です。

※「経年変化分析調査・保護者に対する調査の結果」(文部科学省)より



## 増加する不登校、暴力、いじめ—問われる教育の質

### 不登校の原因(生徒への聞き取りによる)

順位	主な要因	小・中学校(割合)	高等学校(割合)
1位	学校生活へのやる気が出ない	30.1%	26.9%
2位	生活リズムの不調	25.0%	26.2%
3位	不安・抑うつ	24.3%	16.0%
4位	学業の不振・宿題の未提出	15.6%	12.8%
5位	友人関係をめぐる問題	13.9%	9.0%

出典:「令和6年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の概要」(文部科学省)

無償化が進む一方、教育の質の低下が問題となっています。小中高等学校における不登校や暴力行為が増え続けています。小中高の不登校生徒数は2024年度に約42万人となり過去最多となりました。さらに小中高における暴力行為の総発生件数も約12.9万件と過去最高でした。また小中高生のいじめ動画がSNSに投稿・拡散されるなど、学校や自治体に多くの非難が集まっています。一方、不登校が増える背景には無気力で向上心のない生徒が多いことも挙げられています(図)。

## タダほど怖いものはない—— 無償化は教育の質を落とす



高校無償化は事実上の高校義務教育化です。しかし生徒のやる気の有無に関係なく一律で授業料を支援するのは税金の使い道として不適切です。学業に対する意欲の低い生徒は、早めに社会に出て働いたほうが本人にとっても幸福な場合もあります。さらに、授業がタダということは、ある意味で「学校の付加価値がゼロ」ということを意味します。高い授業料を受け取っているからこそ、学校側の結果責任も問われるのであり、無償化は教育の質の低下を招きます。また裕福な家庭でなくとも親が苦勞して学費を出してくれたことが、子供にとっては感謝と親孝行につながる面もあります。子供の面倒は国がみるような形になれば、親不孝者が増え、家族の絆はますます薄れていきます。

## 偏差値に罪はない——大切な のは「自助論」を教えること

「偏差値重視の教育は間違い」という言説は度々持ち上がってきました。しかしそれは「学力が伸びるのはよいことだ」という価値観の否定につながり、教育の根本が成り立ちません。もちろん学校の成績や学歴が人生のすべてではありません。しかし、学力を基準にして努力の価値を認めるのは決して悪いことではありません。人生の基礎である学生時代に、「努力に応じた結果が出てくる」という公平な世界観を教えることこそ大切なのです。



## いじめ問題の根本的な解決には善悪を教える教育を

日本国憲法や教育基本法(※)により、日本では宗教教育への意識が希薄です。しかし本来、教育とは真理獲得を目指すための方法です。人間の本质は魂であり、神仏の子として尊いという世界宗教に共通する宗教的真理を教えることなくして、他人を思いやる心や善悪の価値観を学ぶことはできません。学校からいじめ問題等がなくなるのも、今の教育が宗教的価値観を教えることができているからと言えます。世界宗教が説いている普遍的な善悪の価値観について教えることは、教育改革に必要といえます。

※日本国憲法第20条3項や教育基本法第15条2項では国による特定の宗教についての教育や宗教的活動を禁止している。



## 幸福実現党 党員大募集



幸福実現党では、人々がこの時代に生まれてよかったと心の底から喜べるような世界を共につくる党員・特別党員を募集しております。



幸福実現党の活動 街宣活動(写真左)、要望書の提出(写真中)、地方議員の台湾訪問(写真右)

インターネット  
からのお申込み  
も受付中!

こちらのQRから



### 『不滅なるものへの挑戦』 霊性の時代を拓くために

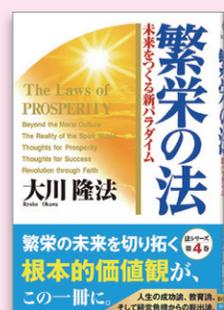


あなたの心には「無限の価値」が眠っている。美しい心を磨き切り、世を照らす一助となれ。

大川隆法著  
幸福の科学出版刊  
2,200円(税込)



### 『繁栄の法』 未来をつくる新パラダイム



21世紀の繁栄を創りだすビジョンを多角的に説き明かしたベストセラー!

大川隆法著  
幸福の科学出版刊  
1,760円(税込)



### YouTube



「大川隆法政治哲学」や全国での活動紹介などを発信しています。



時事問題の中から気になるテーマを取り上げながら、本音の議論を進めています。



政治や経済に関心がない皆さまにも幅広く、楽しみながら学べるコンテンツを提供します。

